



国土交通省
九州地方整備局 宮崎河川国道事務所



平成30年4月9日
14時55分 現在

記者発表資料 【 道路：第1報 】

国道220号の片側交互通行について

平成30年4月9日、国道220号にて海岸擁壁崩落が発生しました。
安全確保と調査のため、片側交互通行を行っています。

記

- 災害発生確認日時 : 平成30年4月9日（月） 7時46分 頃
- 通行規制箇所 : 国道220号 宮崎県日南市宮浦字大浦
キ口標：45K300付近 （別紙位置図参照）
- 交通規制内容 : 本日10時50分より片側交互通行
- 人身・物損被害 : なし
- 規制解除時間 : 未定
- 調査状況 : 現在、緊急災害対策派遣ドクター（TEC-DCTOR）の横田 漢（よこた ひろし、宮崎大学名誉教授）氏により診断中。
また、ドローンにより類似箇所の点検を実施中。

※ 詳細がわかりしだい逐次記者発表します。

緊急災害対策派遣ドクター（TEC-DOCTOR）とは、
高度な技術や専門的な知識を有する学識経験者を被災地へ派遣し、指導・助言を行います。

発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ

問い合わせ先 国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所
TEL 0985-24-8221（代表）
道路副所長 ひかわ ゆうじ 肥川 雄二
道路管理第二課長 まきの かずとし 牧野 和敏
調査第二課長 くりた こういちろう 栗田 耕一郎

海岸擁壁崩落位置図



現地 写真

